

〔I〕 次の文を読んで、問に答えなさい。

人類の道具の歴史において、「石」は最も入手しやすく、加工しやすい材質であった。日本列島においても古代人と「石」の関わりは古く遡る。大陸から金属器が伝わるのが紀元前2世紀だから、それ以前の先史時代は、ことごとく「石」を用いた石器時代である。旧石器時代には、狩猟具などに鋭い断口をもつ石材が選ばれ、しかも石材は原産地から遠く離れて広い範囲で交易された。それらから製作された石器は、なかば決められた打割技術と加工手順からなる手法、すなわち製作技法を持っていた。

縄文時代を通じて、狩猟具や調理具、加工具、伐採具など生活に必要な道具類の多くが打製、磨製の技術を用いて製作された。縄文時代のほぼ全時期において主要な食料であった植物性食料の調理には石皿、すり石などが用いられ、それらは自然の礫を河原か断崖から拾い上げ集落内に持ち込んだものであろう。ひすいや琥珀などの原産地の限られた美しく希少な石材を用いた装身具が発達したこともこの時代の特徴である。

縄文時代の後半期には、石棒・石剣、独鈷石などの祭儀的で威信的な石器が磨製技術で製作され、縄文時代の宗教、精神生活の一端をうかがうことができる。しかし、それらの石器で弥生時代まで継続したものは少ない。

弥生時代にはあらたに石包丁などの生産具、太型蛤刃石斧や片刃石斧などの加工具とともに磨製石剣や磨製石鏃などの武器が登場した。

〔問〕

- 下線 a に一致しない石材はどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
ア 黒曜石 イ サヌカイト ウ チャート エ 花崗岩 オ 硬質頁岩
- 下線 b について、誤っている説明はどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
ア 石器の素材となる剥片の剥ぎ取りと、それより作られる石器の製作に関わる技術体系である。
イ ナイフ形石器の技法上、形態上の差異が地域性として反映することがある。
ウ 尖頭器の製作においても技法的差異が認められる。
エ 石器素材の製作技法には地理的に日本の東西を2分する地域圏が出現した。
オ 細石器文化にも、製作技法差にもとづく地域差と年代差が認められる。
- 下線 c について、誤っているものはどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
ア 堅果類 イ 主穀類 ウ 根茎類 エ 果実類 オ 山菜類
- 下線 d について、正しい説明はどれか。2つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
ア ひすいの大多数は長野県、新潟県を流れる姫川流域から運ばれたものである。
イ ひすいは国内に原産地があるが、琥珀は不明である。
ウ 琥珀製品は縄文早期を中心に関東地方、中部地方、東北地方で製作された。
エ 縄文時代の琥珀利用は原石に限られ、2次的な加工はなされなかった。
オ ひすい製の玉類は誰でもが装着できたわけではなく、少数の人物に限られた。
- 下線 e について、誤っている説明はどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
ア 霊性との関わりで物事を理解するアニミズム的思考があったと考えられる。
イ 仮面の存在からシャーマニズムの慣習があったと推定されている。
ウ 呪術やオカルト、神など現代日本人の宗教と内容がほとんどの部分で共通する。
エ 遅くとも縄文後期以降は先祖祭祀に関わる儀礼や祭儀が強化されたと考えられる。
オ ある時期には動物に関わるトーテミズム的な思考と儀礼があったと考えられる。
- 下線 f について、正しい説明はどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
ア 磨製石剣は朝鮮半島に由来するものの、磨製石鏃は弥生文化独自に開発された。
イ 磨製石鏃は朝鮮半島に由来するものの、磨製石剣は弥生文化独自に開発された。
ウ 磨製石剣と磨製石鏃はともに朝鮮半島に起源すると考えられる。
エ 磨製石剣と磨製石鏃はともに弥生文化の中で独自に発明されたと考えられる。
オ 磨製石鏃は縄文時代の系譜をひくと考えられる。

〔Ⅱ〕 次の文を読んで、問に答えなさい。

日本史上、女性天皇が多く存在したのは古代である。女性天皇がなぜ古代に集中して登場するのかについては様々な考え方があがるが、いずれも重要な役割を果たしたことは間違いない。もっとも、「天皇」という称号がいつごろから用いられるようになったのかは必ずしも明らかではない。また、現在呼び慣わしている天皇の名も、在位中に確立していたわけではない。しかし、ここでは、^a「大王」などと称された時代の女性君主も仮に女性天皇と呼び、また、その天皇名も現在通用しているものを仮に用いておくことにする。

女性天皇のうち、はじめのころに登場する人々は、かつて天皇の後であった。その早い例は6世紀末に即位した人物であるが、彼女は以前、A 天皇の後であった。彼女の在位中には、あらたな国際環境の出現を契機とした様々な政策が打ち出された。在位後半には、中国大陸で各地の群雄が皇帝と称する大混乱期を迎えた。そのなかから李淵が建てた新王朝は、勢力を拡大し、大混乱期を終息させた。^b倭は、この新王朝建国後、犬上御田歆らを使者として送った。

その使者を派遣した天皇の死後、後であった女性が即位し、その在位中には、いくつかの大事件が起こった。彼女は一度譲位して再び即位するが、^c国際的な戦争に向かう途中で亡くなっている。やがて、彼女の孫にあたる二人の女性天皇が登場する。一人目は、さらに孫に譲位して、みずからは初の太上天皇となる。その間、B という年号（元号）が制定され、以後、年号（元号）の定着がはじまった。二人目は、実子の男性天皇が若くして亡くなったために皇位を継承したが、天皇の後ではなかった。^dこの女性天皇の在位中には遷都が断行された。

その後、生涯を独身で通した女性天皇が複数出現した。このうちの一人は、一度譲位して再び即位するが、仏教政治に傾斜するところがあった。たとえば、C ^eを創建し、百万塔を造って諸寺に分置した。古代の女性天皇は彼女を最後とする。

〔問〕

- 1 下線 a の「大王」という語を記したものはどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
ア 「魏志」倭人伝 イ 【宋書】倭国伝 ウ 【隋書】倭国伝
エ 憲法十七条 オ 埼玉県稲荷山古墳出土鉄剣銘
- 2 空欄 A にあてはまる語句は何か。漢字2字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。
- 3 下線 b に誤りがあれば、それにかわる正しいものを1つ選び、誤りがなければ、力を選んで、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
ア 倭は、この新王朝建国後、当初は南路をとって使者を送り続けた。
イ 倭は、この新王朝建国後、小野妹子を大使として派遣した。
ウ 倭は、この新王朝建国後、20年以上経ってはじめての使者を派遣した。
エ 倭は、この新王朝建国後、渤海経由ではじめての使者を送った。
オ 倭は、この新王朝建国後、ただちに使者を送ったが、途中で遭難したため失敗に終わった。
- 4 下線 c のことを何というか。漢字2字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。
- 5 空欄 B にあてはまる語句は何か。漢字2字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。
- 6 下線 d に関する説明で正しいものはどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
ア 左京と右京にわかれ、右京では東に外京がはりだしていた。
イ 中軸となる大路の北端に宮が置かれた。
ウ 中軸となる大路の道幅は約50mであった。
エ 全体を囲む堅固な羅城（城壁）が造られた。
オ 大極殿の造営は、この時がはじめてとされる。
- 7 空欄 C にあてはまる語句はどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
ア 興福寺 イ 大安寺 ウ 唐招提寺 エ 西大寺 オ 元興寺
- 8 下線 e に関する説明で正しいものはどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
ア 恵美押勝の乱後に発願された。 イ 銅製の小塔である。 ウ 木製の七重塔である。
エ 塔のなかに法華経が納められた。 オ 現存するものはない。

〔Ⅲ〕 次の文を読んで、問に答えなさい。

源頼朝が鎌倉に幕府を開くと、東には武士の都である鎌倉、西には貴族の都である京都が並び立つというありさまを呈した。その後、幕府の執権として実力者となった北条氏の庇護などもあり、鎌倉には多くの寺院が創建され、政治・経済に加え、宗教都市の機能も充実していった。^a

一方、幕府が鎌倉におかれたため、政治的求心力が薄れた感もあったが、政治・経済・宗教都市としての京都は健在だった。朝廷は、承久の乱で幕府に大きく優位に立たれたものの存在感は失っておらず、京都の東の **A** には、幕府により朝廷監視の機関が設置され、武士が集まって政治都市的な発展をみせていた。経済の面でも、諸産業の発展にともない、いよいよ中心的地位をたしかなものとしていった。^b

足利尊氏が覇権を確立して幕府をおくと、京都はふたたび突出して重要な都市となった。しかし、それは武家政権が京都に大きく関わることも意味しており、実際、幕府が安定してくる3代将軍義満の頃には、さまざまな変化がみられるようになった。義満がつくった **B** とよばれる豪勢な邸宅は、将軍が京都の支配者であることをまざまざと示し、あらゆる変化の象徴ともいえるものだった。もちろん、象徴のレベルにとどまらず、幕府は重要都市京都に関わるさまざまな政策を打ち出し、支配強化を図っていった。^c

鎌倉幕府滅亡により、鎌倉は衰退していったのだろうか。幕府が京都におかれても、東国の武士たちをおさえるためには、強力な統治機構が必要であり、鎌倉には鎌倉府が設置された。つまり、鎌倉は東国の重要都市であり続けたといえる。しかも、鎌倉府はしばしば幕府と対立し、有形無形の影響を幕府に対して与え続けた。鎌倉府に結集する東国武士たちは相当な数に上り、鎌倉は少なくとも政治都市としては、繁栄し続けていたといえよう。^d

戦国時代になると、各地での都市の発展が顕著になる。さまざまな機能の都市が現れるなか、京都も鎌倉もその役割を変えていくことになるのである。^e

〔問〕

- 下線 a に関連して述べた文のうち正しいものはどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
ア 蘭溪道隆は建長寺をひらいた。
イ 春屋妙葩は円覚寺の建立に尽力した。
ウ 叡尊は極楽寺を拠点として活動した。
エ 平重衡に焼かれた鎌倉大仏は、北条氏の援助で再建された。
オ 円覚寺舍利殿は大仏様の代表的建築である。
- 空欄 A に該当する地名は何か。記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。
- 下線 b に関連して、鎌倉時代の産業発達について述べた文のうち誤っているものはどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
ア 肥料として金肥が広く用いられた。
イ 畿内や西国では二毛作も行われた。
ウ 京都や奈良では座を結成する商工業者もいた。
エ 定期市である三斎市がしばしば見られた。
オ 各地の湊では問丸が活躍した。
- 空欄 B に該当する語句は何か。4字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。
- 下線 c に関連して述べた次の文 X・Y・Z の正誤の組合せのうち、正しいものはどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
X 侍所が京都の警察権を握った。
Y 京都五山の僧侶は特権を得て非課税だった。
Z 土倉・酒屋には土倉役・酒屋役が賦課された。
ア X-正 Y-正 Z-正 イ X-正 Y-誤 Z-正 ウ X-正 Y-誤 Z-誤
エ X-誤 Y-正 Z-正 オ X-誤 Y-誤 Z-正
- 下線 d に関連して述べた次の文①～③を古い順に並べたとき、正しいものはどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
① 上杉禅秀が挙兵したが、幕府に敗れた。
② 足利成氏が上杉憲忠を謀殺し、鎌倉を退去した。
③ 足利満兼が上洛を図ったが、果たせなかった。
ア ①→②→③ イ ①→③→② ウ ②→①→③ エ ②→③→① オ ③→①→②

7 下線 e に関連して、戦国時代の都市について述べた次の文のうち正しいものはどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。

- ア 浅井氏の城下町一乗谷は、浅井氏が滅亡するまで繁栄を誇った。
- イ 山科寺内町は、織田信長の山科本願寺攻撃によって焼き払われた。
- ウ 堺には神屋宗湛などの豪商が現れ、町政運営を行った。
- エ 六角氏は観音寺城下の石寺で、楽市・楽座政策を行った。
- オ 京都では町衆の尽力で、はじめて祇園祭が行われた。

〔IV〕 次の文を読んで、問に答えなさい。

人々の生命と財産の安全を保障するのは国家の責務であるが、その程度は、地域や時代によっていちじるしく異なる。近代国家のような警察組織がなかった時代、治安はどのように維持されていたのだろうか。

江戸時代には武士、百姓、町人をはじめ諸身分の者が暮らしていたが、そのうち武士は人口の1割ほどを占めていた。上は将軍から、下は大名の下級家臣まで、その権力も暮らしぶりも多様だったが、武力を有し、苗字を持っていた点では共通している。大名の家臣は、蔵奉行や普請奉行などの役職につくほか、城の警備や参勤交代の供奉、江戸藩邸の警固などにたずさわった。ときには、改易された大名の城に在番することもあった。ただし、彼らは武器を携帯しながら、それを使うことはほとんどなかった。庶民から法外の無礼を受けたときに、相手を殺害する権利はあったが、それには証明が必要であった。

村は年貢・諸役を村全体で責任をもって納入した。村には名主（庄屋・肝煎）、組頭、百姓代の村方三役がおり、名主は **A** を徴収して村の運営費にあて、毎年、掟書の「五人組帳前書」を読み聞かせた。村は、秩序を乱した者を村八分にしたり、ときには人別帳から外して、制裁を科すことがあった。また、入会地や用水の利用をめぐる村落間紛争が起きることもあったが、実行行使は禁止されていたため、相手側と交渉したり裁判に持ち込んだりして解決を図った。

町には、江戸の場合は町年寄、大坂の場合は惣年寄がおり、家持（家主）や地主、あるいは家持のかわりに借家人を管理する家守や大家などととも、町の治安維持にあたった。江戸は18世紀初めに人口100万人を超える巨大城下町になったが、町奉行支配下の与力・同心がいたものの、治安維持は町の自治によるところが大きかった。また幕府は、江戸から離れた幕府の直轄地を支配する遠国奉行や城代をもうけていた。

天明期になると、浅間山の噴火や冷害による凶作が続き、東北や関東では農村人口が減少した。一方、江戸には居住地の届け出がなく、定職を持たない浮浪の **B** が滞留することになった。そこで松平定信は旧里帰農令を発するほか、人足寄場を設けて更正をはかるなどの措置をとった。しかし、関東では農村の荒廃と治安の悪化が目立つようになり、幕府は関東取締出役を置いて関八州の巡回にあたらせ、さらに数十カ村をひとまとまりにした **C** を設置して、治安の回復につとめた。

〔問〕

1 下線 a に関して、誤っているものはどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。

- ア 苗字・帯刀を認められる百姓や町人もいた。
- イ 村は鳥獣害対策のために鉄砲を所持しようとしたが、認められなかった。
- ウ 旗本やその子が無頼化して、町奴と騒動を起こすことがあった。
- エ 江戸時代は身分制社会だったが、百姓から武士になる者もいた。
- オ かぶき者は異様な風体をして、ときに庶民に危害を加えた。

2 下線 b に関して、誤っているものはどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。

- ア 福島正則は広島城の無断修築を理由に領地を没収された。
- イ 百姓一揆が起きると、統治不十分を理由にその領地を支配する大名が改易されることがあった。
- ウ 幕府権力が安定したため、3代将軍家光期以降、大名は改易されなくなった。
- エ 慶安事件ののち、死ぬ間際に願ひ出た相続人（養子）が認められ、改易を免れることがあった。
- オ 改易された大名の家がその後、再興されたこともある。

3 下線 c を何というか。漢字4字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。

4 空欄 A に入る語句を漢字3字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。

- 5 下線 d に関して、正しいものはどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
- ア 寺社奉行は旗本から選ばれた。
 - イ 大坂城代は、二条城代がもうけられたことにより廃止された。
 - ウ 宿駅の治安を維持するため、五街道にはそれぞれ道中奉行が1人ずつ置かれた。
 - エ 長崎奉行は遠国奉行に含まれない。
 - オ 郡代には美濃郡代や飛騨郡代がある。
- 6 下線 e の時期に起きたこととして、正しいものはどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
- ア 工藤平助が『赤蝦夷風説考』を田沼意次に献上した。
 - イ 水戸藩で徳川斉昭が弘道館を創設した。
 - ウ 江戸ではじめて打ちこわしが起きた。
 - エ イギリスの軍艦フェートン号が長崎湾に侵入する事件が起きた。
 - オ ロシア使節のレザノフが日本との通商を望むロシア皇帝の親書をたずさえて、日本に来航した。
- 7 空欄 B に入る語句を漢字3字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。
- 8 空欄 C に入る語句を漢字5字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。

〔V〕 次の文を読んで、問に答えなさい。

1853年、アメリカ東インド艦隊司令長官ペリーが琉球（那覇）に来航し、その後、浦賀に来航して、幕府に開国を要求した。翌年、ふたたび来航したペリーとの間で幕府は日米和親条約に調印して開国し、また、琉球は琉米修好条約を結んだ。

1879年、^a日本政府は琉球を日本に組み込んで沖縄県を置いたが、清はこれを認めなかった。そこで、日本政府は、来日した前アメリカ大統領の仲介で、沖縄県の宮古・八重山列島を清に譲渡するかわりに、日清修好条規を改正して、中国内地で欧米人なみの通商権を得ようとした。しかし、改正条規に清が調印しなかったため、実現しなかった。

1894年、日清戦争中に調印した 条約によって、日本はアメリカとの間で法権を回復した。一方、アメリカは1898年、ハワイを併合し、スペインとの戦争に勝って、独立運動が展開されていた を領有するなど、アジア・太平洋地域への進出をはかっていた。1905年、アメリカ大統領の調停で開催されたポーツマス講和会議により日露戦争は終結した。戦後、日本が南満州の権益を独占したことに対し、アメリカは満州の門戸開放を唱えて反発した。他方、1911年に調印した 条約により、日米は対等な関係となった。第一次世界大戦中の1917年には、日米の利害調整のため^b石井ーランシング協定がむすばれた。

1939年、日本が日中戦争を全面化させ、「」の形成をすすめると、アメリカは 条約の廃棄を日本に通告し、1940年、石油・屑鉄の対日輸出を制限して、中国への援助を強化した。日本は武力南進態勢を固める一方、1941年、^c外交交渉で日米両国の対立を調整しようとはかった。しかし、御前会議で日米交渉が成立しなければ開戦に踏み切るとの「」を決定し、12月8日、アメリカ・イギリスに宣戦布告して、戦争に突入していった。1942年、アメリカは日本に対する反攻作戦を本格化し、1944年後半から日本本土に対する空襲が激しくなった。1945年4月、アメリカ軍は沖縄本島に上陸し、以後、^d一般県民を巻き込む激しい戦闘が3ヵ月近く続いた。その結果、アメリカ軍は沖縄全島を占領し、日本政府の行政権を停止した。

1945年8月、戦争は終結し、日本本土はアメリカ軍を主力とする連合軍に占領された。他方、沖縄はアメリカ軍の直接軍政下におかれた。

1951年9月、サンフランシスコ平和条約が調印され、翌年4月、発効により占領は終結した。しかし、沖縄は引き続きアメリカの施政権下におかれた。一方、平和条約と同時に調印された日米安全保障条約により、アメリカ軍は日本に駐留し続けた。1952年、この条約にもとづいて が締結され、日本はアメリカ駐留軍の施設を無償で提供し、駐留費用を日本側が分担することなどを認めた。沖縄では1949年、本格的な軍事基地の建設がはじまり、1953年、アメリカは土地収用令を公布して、土地の強制収用をすすめた。1954年には日本とアメリカは^eM S A協定をむすんだ。

ペリーが那覇と浦賀に来航してから1世紀が経過していた。

〔問〕

- 1 下線 a に関連する説明として誤っているものはどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
 - ア 日本政府は琉球王国を廃止して琉球藩を設置していた。
 - イ 琉球の尚泰は日本の華族となった。
 - ウ 日本政府はこの時、軍隊を琉球に派遣した。
 - エ 琉球では日本への統合に反対・抵抗する動きがおこった。
 - オ 日本政府は沖縄県に対して当初から近代化政策を推進した。
- 2 空欄 A にあてはまる語句を漢字 6 字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。
- 3 空欄 B にあてはまる語句を記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。
- 4 下線 b に関する説明として誤っているものはどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
 - ア 第 2 次大隈内閣が外務大臣をアメリカに派遣して調印した。
 - イ 当時、アメリカは第一次世界大戦に参戦していた。
 - ウ アメリカは中国における日本の「特殊権益」を認めた。
 - エ 両国は中国の領土保全・門戸開放を承認しあった。
 - オ ワシントン会議で締結された九カ国条約にともない廃棄された。
- 5 空欄 C にあてはまる語句を漢字 5 字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。
- 6 下線 c に関連する説明として誤っているものはどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
 - ア 交渉は野村吉三郎と國務長官ハルとの間ですすめられた。
 - イ 第 2 次近衛内閣は対米強硬論の東条英機陸相を除くためいったん総辞職した。
 - ウ 交渉を継続しようとする近衛首相と打ち切りを主張する東条英機陸相が対立した。
 - エ アメリカ側はハル＝ノートで満州事変以前の状態に復帰することなどを要求した。
 - オ 日本側はハル＝ノートを最後通告とみなし、交渉は不成功と判断した。
- 7 空欄 D にあてはまる語句を漢字 8 字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。
- 8 下線 d に関する説明として誤っているものはどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
 - ア 中等学校の男女生徒が鉄血勤皇隊・女子学徒隊に編成された。
 - イ 戦闘の妨げになるなどの理由から住民の集団自決が発生した。
 - ウ スパイ容疑で住民が日本軍によって殺害される事態が発生した。
 - エ アメリカ軍による激的な攻撃は「鉄の暴風」と呼ばれる。
 - オ 日本軍は本土決戦を避けるため、沖縄戦に全力を投入した。
- 9 空欄 E にあてはまる語句を漢字 6 字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。
- 10 下線 e に関する説明として誤っているものはどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
 - ア アメリカの相互安全保障法による援助を受けることを規定した協定である。
 - イ 日米相互防衛援助協定のほかに 4 つの協定が締結された。
 - ウ この協定によって日本はアメリカから経済・軍事援助を受けることになった。
 - エ この協定によって日本は防衛力増強の義務をアメリカに対して負うことになった。
 - オ この協定の成立にともなって、日本政府は陸・海・空の 3 自衛隊を設置した。

〔VI〕 次の文を読んで、問に答えなさい。

日本美術の特徴は「かざり」「あそび」「アニミズム」という 3 つに要約することができる、と説いたのは辻惟雄であった。「かざり」とは豊かな装飾性のことで、デザイン主義といいかえてもよい。「あそび」とは、たとえば織部焼の彫刻（「へうげ」）た造形に見られるエンターテイメント精神であり、また「アニミズム」とは素朴な精霊信仰に裏付けられたものである。これらの特徴から考えれば、日本固有の造形は中国文化の強い影響下に入る以前からすでに始まっていたとみる方がよいだろう。

平安時代後期、中国からの影響力が弱まると「かざり」や「あそび」の精神をふんだんに発揮した美術が現れるようになる。絵巻物では装飾的な色彩を主体とする『源氏物語絵巻』や、アニメのルーツともされる『鳥獣戯画』がその顕著な例である。また工芸品のジャンルでは、牛車の車輪を水流に浸した情景をデザイン化した『片輪車 A 蒔絵手箱』がすぐれた装飾感覚を見せる。薄く削った貝片を器体にはめこむ B の技法は、工芸品に使われただけでなく、B の阿弥陀堂内陣須弥壇装飾にも施されている。なお、この須弥壇の下には同寺の創建者一族の遺体を納めていた。

辻惟雄に先立ち、源豊宗は、日本美術の流れを象徴するモチーフは であると説いた。その言葉どおり、安土桃山時代には を「かざり」の題材とした作品が数多く生み出されて、一世を風靡する。長谷川等伯の『智積院襖絵』では、松や楓の巨大樹が画面を支配するその根元に、生命力を競うかのように繁茂する大ぶりの が描きこまれている。また工芸品の方面では高台寺蒔絵が流行するが、そのデザインの主流はやはり であった。

江戸時代に入ると、俵屋宗達と本阿弥光悦のコンビが、絵画ともデザインとも見える作品に「かざり」の精神を盛り込んだ。とりわけ宗達が描いた『風神雷神図屏風』は「かざり」「あそび」「アニミズム」の三要素をみごとに融合させた日本美術史上の傑作といえる。彼らの装飾主義は、元禄期の尾形光琳に受け継がれて「琳派」と呼ばれる流れを形成した。光琳は宗達の『風神雷神図屏風』を模倣した作品を描き、さらに、光琳の画風を慕った酒井抱一は、光琳作『風神雷神図屏風』の裏面に『夏 図屏風』を描き加えて、「琳派」の装飾精神に対する私淑の証しとしたのであった。

〔問〕

- 1 下線 a に関して。図1・2の説明として正しいものはどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
 - ア 図1の時代には、墓室内の壁・棺に絵画や文様で装飾を施した例がある。
 - イ 図1と同じ時代に祭器として使われた銅鐸のなかには、線刻で素朴な絵画を鑄出した例がある。
 - ウ 図2の形態は特殊器台形から始まり、人物・動物など具体的な形象へと展開していった。
 - エ 図2の時代には、土器に火炎のような装飾を加えて優れた造形感覚を見せる例がある。
 - オ 図1より図2のほうが制作年代は古い。
- 2 空欄Aに入る語句を漢字2字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。
- 3 空欄Bに入る語句は何か。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
 - ア 往生極楽院 イ 中尊寺 ウ 平等院 エ 法界寺 オ 毛越寺
- 4 空欄Cに入る語句を漢字2字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。
- 5 下線 b を創建したのは誰か。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
 - ア 織田有楽斎 イ 春日局 ウ 北政所 エ 金地院崇伝 オ 豊臣秀頼
- 6 下線 c は大名の家に生まれた人だが、江戸時代には、武士身分に属しつつ、美術や文芸に主導的な功績を残した人物がいる。次のうち武士身分を出自とするのは誰か。2つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
 - ア 井原西鶴 イ 歌川国芳 ウ 大田南畝 エ 式亭三馬 オ 渡辺華山



図1



図2

〔以下余白〕